# Canvasシミュレータ機能集

#### 描画前の設定

setFillColor(color)

- ・以降に描く図形の色をcolor("red"など)にする
  - redという名前の変数ではないので""で囲んで区別する

setStrokeColor(color)

- ・以降に描く図形の枠線の色をcolorにする setRotation(t)
- ・以降に描く図形を重心を軸にt度回転させる

#### 図形の描画

drawCircle(x, y, r)

- (x, y)を中心に半径rの円を描く drawRect(x, y, w, h)
- (x, y)を中心に、幅w、高さhの四角形を描くdrawLine(x0, y0, x1, y1)
- (x0, y0)から(x1, y1)まで直線を描く

#### 文字の表示

- display(v)
- vの値を画面左上に表示するdisplay(v, x, y)
- vの値を(x, y)に表示する(左上が基準点)display(v, x, y, s)
- vの値を(x, y)にフォントサイズsで表示する

### 高度な計算

- sin(x), cos(x), tan(x)
- 三角関数の値を返す(xは度数法)sqrt(x)
- √xの値を返す
- x\*\*(1/2)でも代用可能

# 予め用意された変数

#### mouseX, mouseY

- マウスのx座標、y座標cnt
- •経過したフレーム数 pi
- 円周率(3.1415…)

### 乱数

random(x)

- 0以上x未満の実数をランダムに返す randomInt(x)
- ・0以上x未満の整数をランダムに返す

# 高度な色の設定

rgb(r, g, b)

- rgb表記で色を表現する
- setColor(rgb(r, g, b))と組み合わせる
- setColor("#FF0000") といった書き方もある rgba(r, g, b, a)
- rgba表記で色を表現する

#### 高度な図形の描画

drawEllipse(x, y, w, h)

- drawCircleの楕円版(幅w、高さh) drawRoundRect(x, y, w, h, rw, rh)
- drawRectに角丸を追加(幅rw、高さrh) drawPoly(x0, y0, x1, y1, x2, y2, …)
- (x0, y0), (x1, y1), (x2, y2), …を頂点にした多角形を描く

#### 曲線の描画

- drawQuadraticCurve(x0, y0, x1, y1, x2, y2)
- (x0, y0)を始点、(x2, y2)を終点として曲線を描く
- (x1, y1)を制御点とする
- drawBezierCurve (x0, y0, x1, y1, x2, y2, x3, y3)
- (x0, y0)を始点、(x3, y3)を終点として曲線を描く
- (x1, y1), (x2, y2)を制御点とする

### 高度な演算

- max (a0, a1, ···)
- a0, a1, …の中の最大値を返す min(a0, a1, …)
- a0, a1, …の中の最小値を返す abs (x)
- •xの絶対値を返す

#### キー入力

isPressed(x)

- キーコードxのキーが押されているか判定する
- if(isPressed(37)){ … などと書く

+-	キーコード
<b>←</b>	37
1	38
$\rightarrow$	39
<b>\</b>	40

+-	キーコード
Space	32
Enter	13
0~9	48~57
A~Z	65~90